

(証券コード:5976)

# ネツレングループの事業概要

2026年3月7日

代表取締役社長執行役員 大宮 克己



# 目次

- 01 グループ事業概要
- 02 業績・株主還元
- 03 将来に向けた成長戦略
- 04 サステナビリティ
- 05 参考情報



# 目次

**01** グループ事業概要

02 業績・株主還元

03 将来に向けた成長戦略

04 サステナビリティ

05 参考情報



# 会社概要

ネツレンは1946年、わが国で初めてIH(誘導加熱)技術の事業化・工業化に成功したパイオニア企業です。創業以来蓄積されたIH(誘導加熱)技術の中核とし、金属製品の製造と受託加工、装置販売の事業展開をしています。

商号	高周波熱錬株式会社(ネツレン)
所在地	東京都品川区東五反田二丁目17番1号 オーバルコート大崎マークウエスト
設立	1946年(昭和21年)5月15日(現社名)
資本金	64億18百万円
売上高 (2024年度)	連結:575億63百万円 単独:311億95百万円
従業員数 (2025年9月末現在)	連結:1,679名 単独889名
上場金融商品 取引所	東京証券取引所 プライム市場 証券コード:5976



代表取締役社長執行役員  
大宮 克己

# 経営理念

熱処理技術を中核として、常に新商品・新事業の開発を進め社会の発展に貢献します。

世界をリードする技術力、高品質、高いお客様満足度、そして透明で公正な企業文化を背景に社会から信頼されるパートナーを目指します。

たゆまぬ自己変革に努め、常に成長することを目指します。

安全および健康を基本として、人を育て、活力ある企業グループを目指します。

地球環境との共生を基本として、企業の社会的責任を果たします。

# 事業内容

## 【自動車】



中空ラックバー(自動車)



インナーチューブ  
(2輪車)

## 【土木・建築】



建築

土木



# IH (誘導加熱) 技術

## 【建設機械・工作機械】

### 建設機械

旋回輪(建設機械)

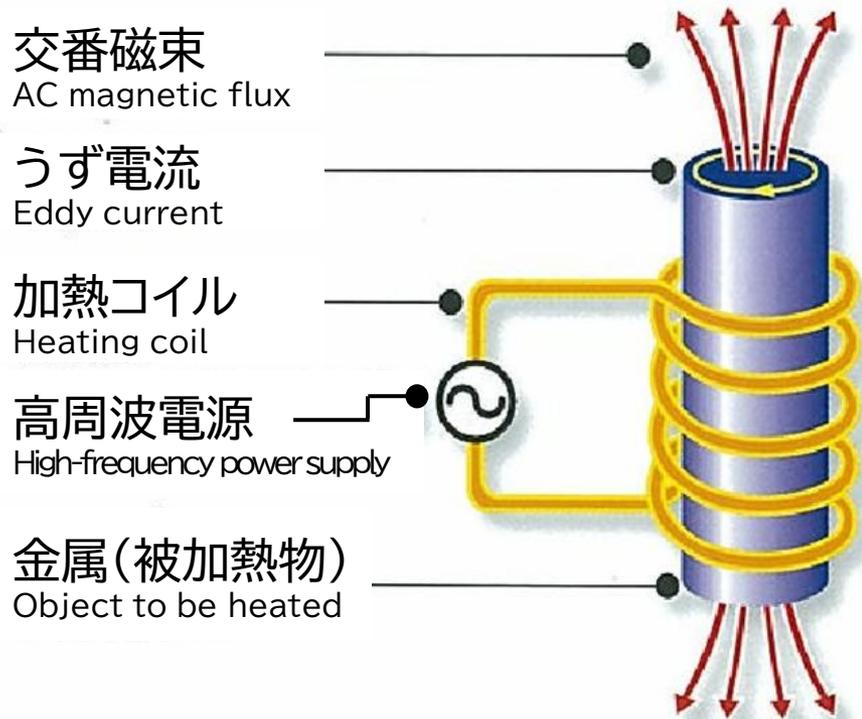


産業・工作機械

## 【その他】 賃貸事業、 M&A案件

# IH技術とは①

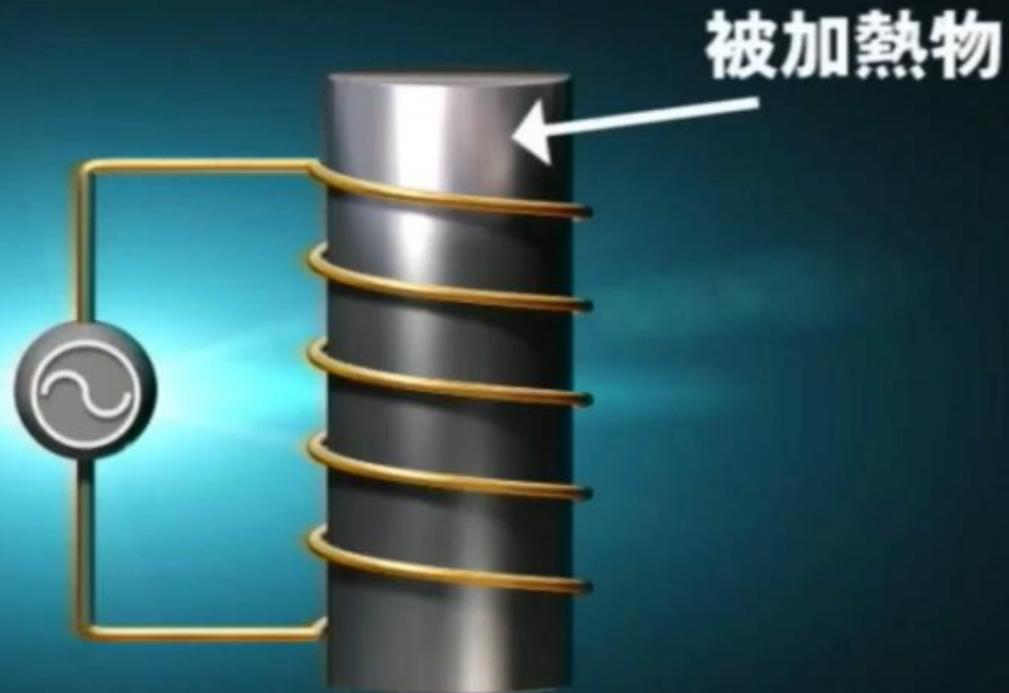
## ■ IH : Induction Heating(誘導加熱)とは金属を自己発熱させる技術



### 【原理】

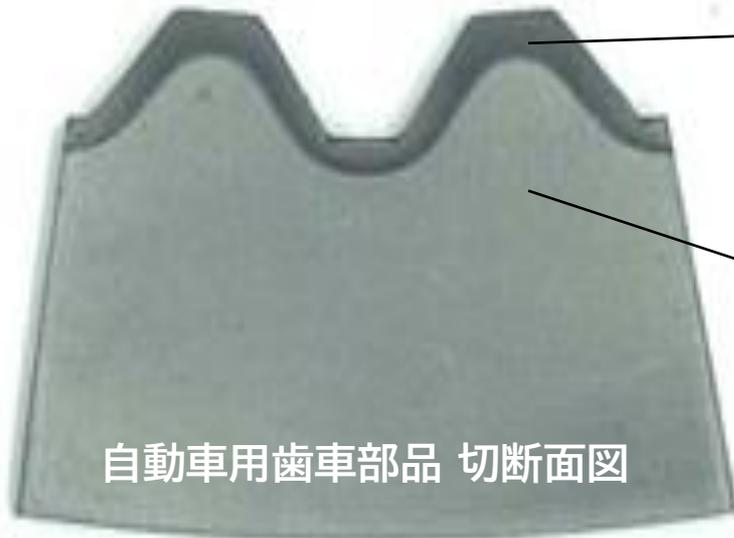
- ①加熱コイルに電流を流すと、その周りに磁力線が発生
- ②磁力線の影響を受け、金属(非加熱物)の中に“うず電流”が発生
- ③うず電流の運動エネルギーによって、ジュール熱が発生し金属が加熱

- ・ 炎加熱ではないため、燃焼によるCO<sub>2</sub>排出がゼロ
- ・ 非接触であり、金属の加熱したい部分を細かく調整可能



# IH技術を使った熱処理とは

- 熱処理による金属部品の高強度化により小型軽量化・長寿命化を実現



自動車用歯車部品 切断面図

## 硬くなった部分

金属的性質(疲労強度・耐摩耗性)の向上

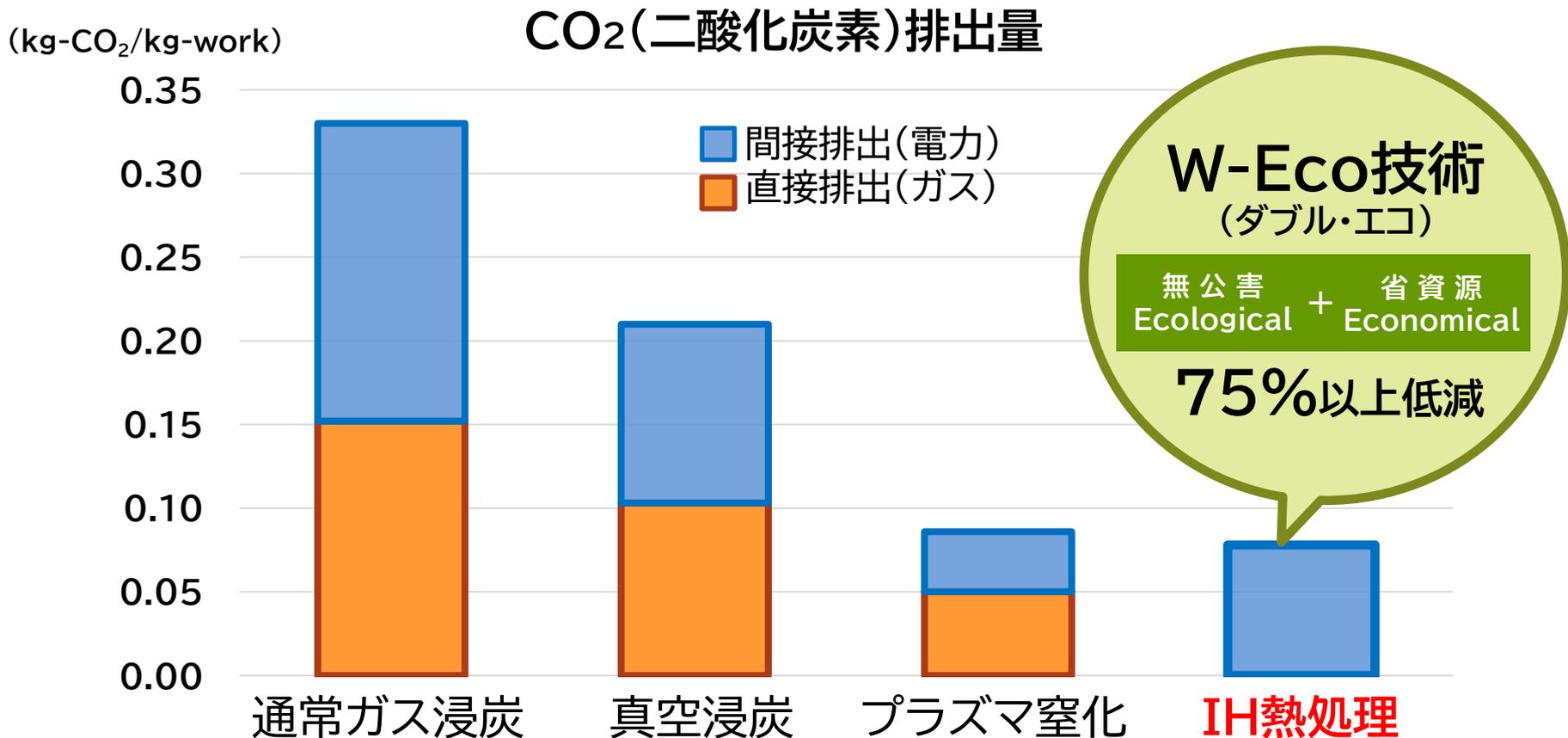
## 硬くしない部分

外部からの力を受け止めるしなやかさも求められるため、必要な部分以外は硬くならないようにする

- ・金属をステーキのレア、ウェルダンのように加熱可能
- ・刀鍛冶が刀の焼入れ、焼戻しを行うように金属的性質が向上

# IH技術によるサステナブルな熱処理

■ 他熱処理と比較した場合、ガスを使わないためCO<sub>2</sub>排出量削減に貢献



# 身近にあるネツレンのIH技術



# 事業領域の『沿革』

1940年

1960年

1980年

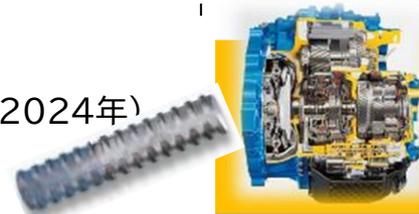
2000年

2020年

イノベーションで  
新たな価値を  
創造

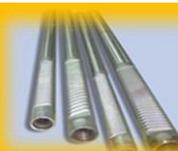
## 超付加価値製品の事業化

- ・金属3Dプリンターによる加熱コイルの製造(2024年)
- ・FPGA搭載電源装置(2021年)
- ・カットオフ工法(2019年)
- ・ダブルスターク®(2018年)



## 高付加価値製品の事業化

- ・旋回輪(2008年)
- ・中空ラックバー(2007年)



## 高強度鋼材の事業拡大

- ・高強度せん断補強筋(1985年)
- ・高強度ばね鋼線ITW®(1983年)



## 高強度鋼材の事業化

- ・ウルボン®(1964年)
- ・PC鋼棒(1958年)



## 誘導加熱の事業化

- ・誘導加熱装置販売(1947年)
- ・熱処理受託加工(1946年)

# 国内・海外ネットワーク

国内: 12社28拠点

海外: 6カ国15社16拠点

(米国、中国、チェコ、インドネシア、韓国、メキシコ) (2025年9月末現在)

## ネツレン国内事業所一覧

- ① いわき工場
- ② 茨城工場
- ③ 本社
- ④ 人財育成センター
- ⑤ 湘南事業所・平塚工場
- ⑥ 可児工場・可児NH工場
- ⑦ 名古屋工場
- ⑧ 刈谷工場
- ⑨ 製品事業部大阪営業所
- ⑩ 尼崎工場
- ⑪ 神戸工場
- ⑫ 赤穂工場
- ⑬ 岡山工場



MDI株式会社を  
ネツレングループに迎えました

株式会社ANDO Imagineering Groupを  
ネツレングループに迎えました

# 事業内容①/自動車関連

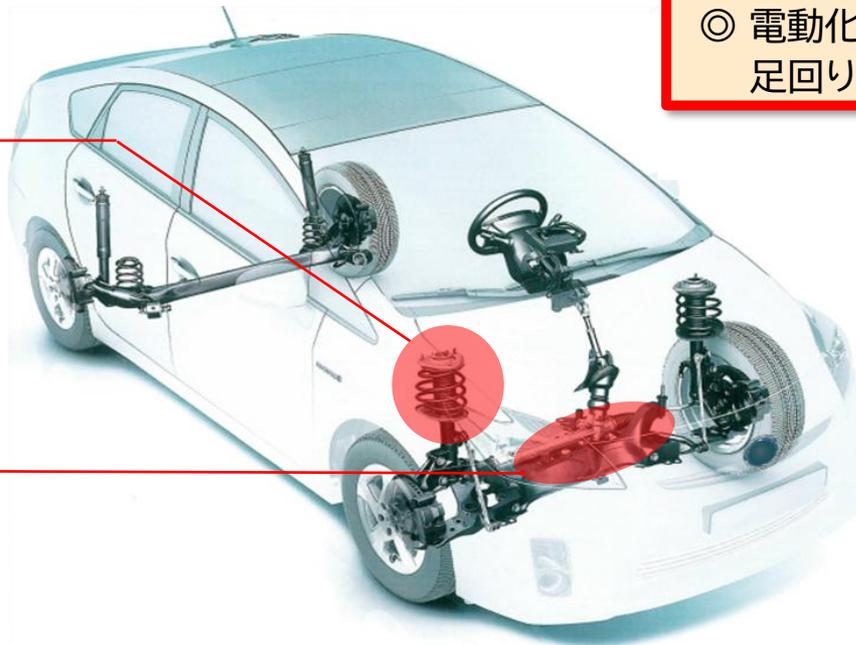
## ■ 高強度鋼材製品の製造



高強度ばね鋼線ITW®  
(サスペンション用ばね)



中空ラックバー  
(ステアリング部品)



【Point】 ここでも採用!!

◎ 電動化で求められる大型・高強度な足回り部品にも対応可能

## ■ 誘導加熱装置の製造



【対応部品】

- ・足回り関連部品
- ・トランスミッション関連部品
- ・ステアリング関連部品
- ・エンジン関連部品
- ・その他部品

## ■ 各種部品の熱処理受託加工



【足回り】

- ・ドライブシャフト
- ・等速ジョイント部品
- ・リアアクスルシャフト
- ・その他部品



【トランスミッション】

- ・ハイブリッドシステム部品
- ・インプット・アウトプットシャフト
- ・その他部品

# 事業内容②/土木・建築関連

## ■ 高強度鋼材製品の製造



高強度せん断補強筋



杭用異形PC鋼棒



基礎杭

超高層RC造建築物に採用

【Point】 ここでも採用!!

◎2024年 晴海フラッグ

◎2023年 麻布台ヒルズ



PC鋼棒



倉庫等の耐震補強に採用

# 事業内容③/土木・建築関連

## ■ 高強度鋼材製品の製造



異形PC鋼棒



基礎杭



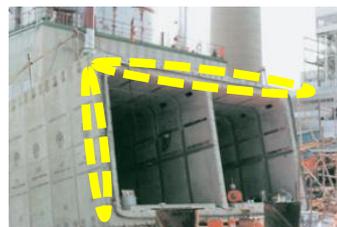
電柱



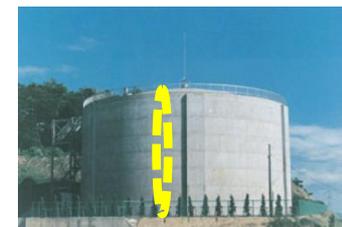
PC鋼棒



新幹線・在来線用コンクリート枕木



地下共同溝



タンク

【Point】ここでも採用!!

- ◎2024～2026年 北海道新幹線高架橋柱
- ◎2025年 北海道・半導体工場
- ◎2023年 熊本・半導体工場
- ◎新東名高速道路・河内川橋工事
- ◎新幹線・軌道スラブ、コンクリート枕木

新東名高速道路 河内川橋 (2021年～/5,000本納入完了)

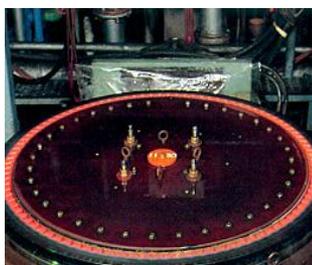


北海道新幹線高架橋柱 (2024年～納入中)

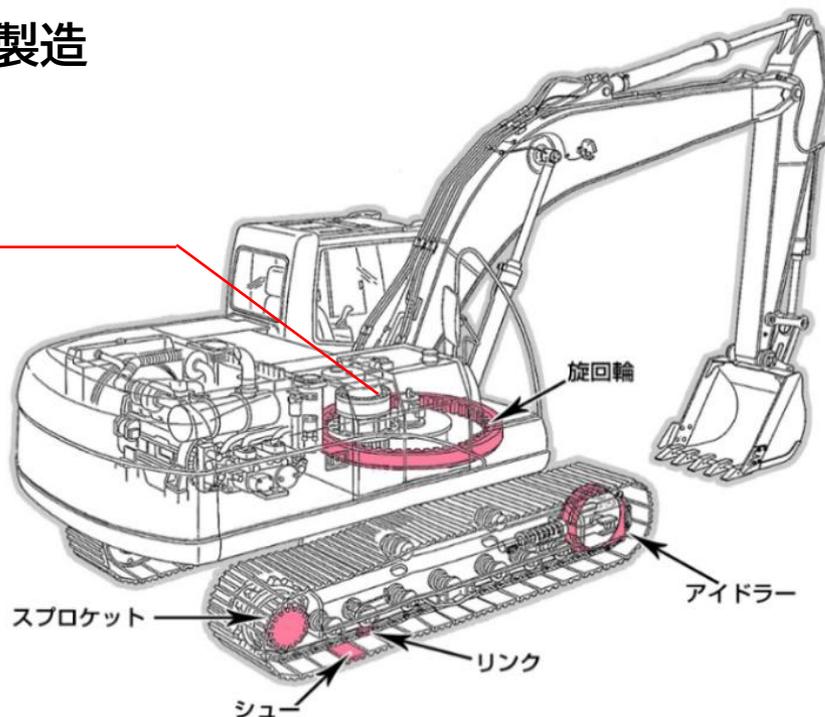


# 事業内容④/建設機械関連

## ■ 高強度鋼材製品の製造



旋回輪



## ■ 誘導加熱装置の製造



## ■ 各種部品の熱処理受託加工



旋回輪



スプロケット



各種シャフト



アイドラー

# 事業内容⑤/産業機械・大型特殊品関連

## ■ 各種大型部品の熱処理受託加工



製紙機械用大型ヒートロール(中空)  
(直径1,350mm、全長9,000mm、重量50t)



トンネルマシン用歯車付旋回ベアリング(外径8,000mm)

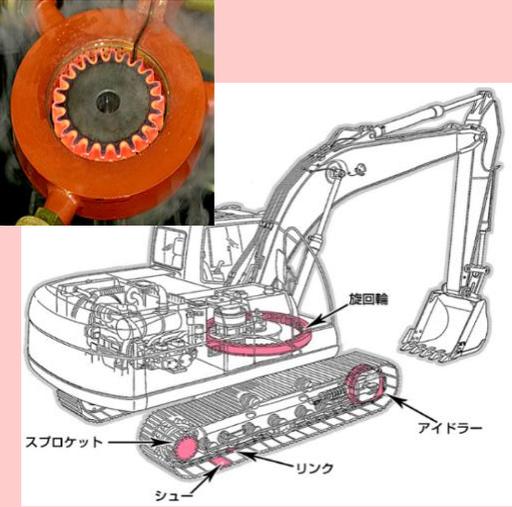
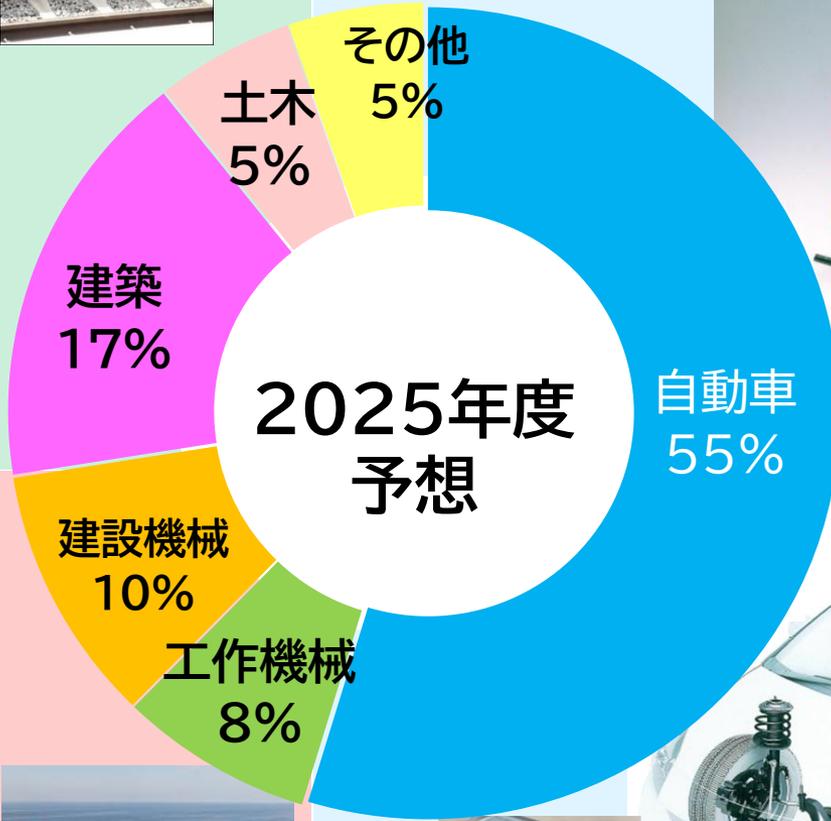


船舶エンジン用クランク軸(全長 約3,900mm)  
産業機械用歯車付シャフト(全長 約2,200mm)



# 業界別「売上高」比率

※2025年9月末時点



# 製品別 市場シェア

## ■ 多数の国内シェアトップ製品が安定した成長の源泉

### 熱処理受託加工



熱処理受託加工業界  
トップの受託加工能力  
確保

### 冷間成形用ばね鋼線 ITW®



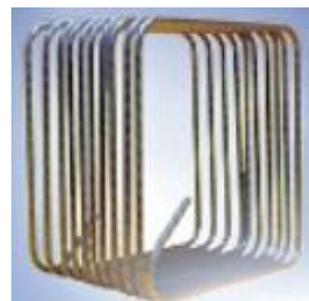
冷間成形用で世界初の  
材料強度を実現し、  
グローバルに展開

### PC鋼棒・ 異形PC鋼棒



東海道新幹線  
(1964年開通)用  
PC枕木からスタート

### 高強度 せん断補強筋



大臣認定(1985年)  
取得後、耐震ニーズ増加  
対応

### 誘導加熱装置



顧客需要に合わせた  
高性能装置をオーダー  
メイド製作



※2024年度当社調べ

# 目次

01 グループ事業概要

**02 業績・株主還元**

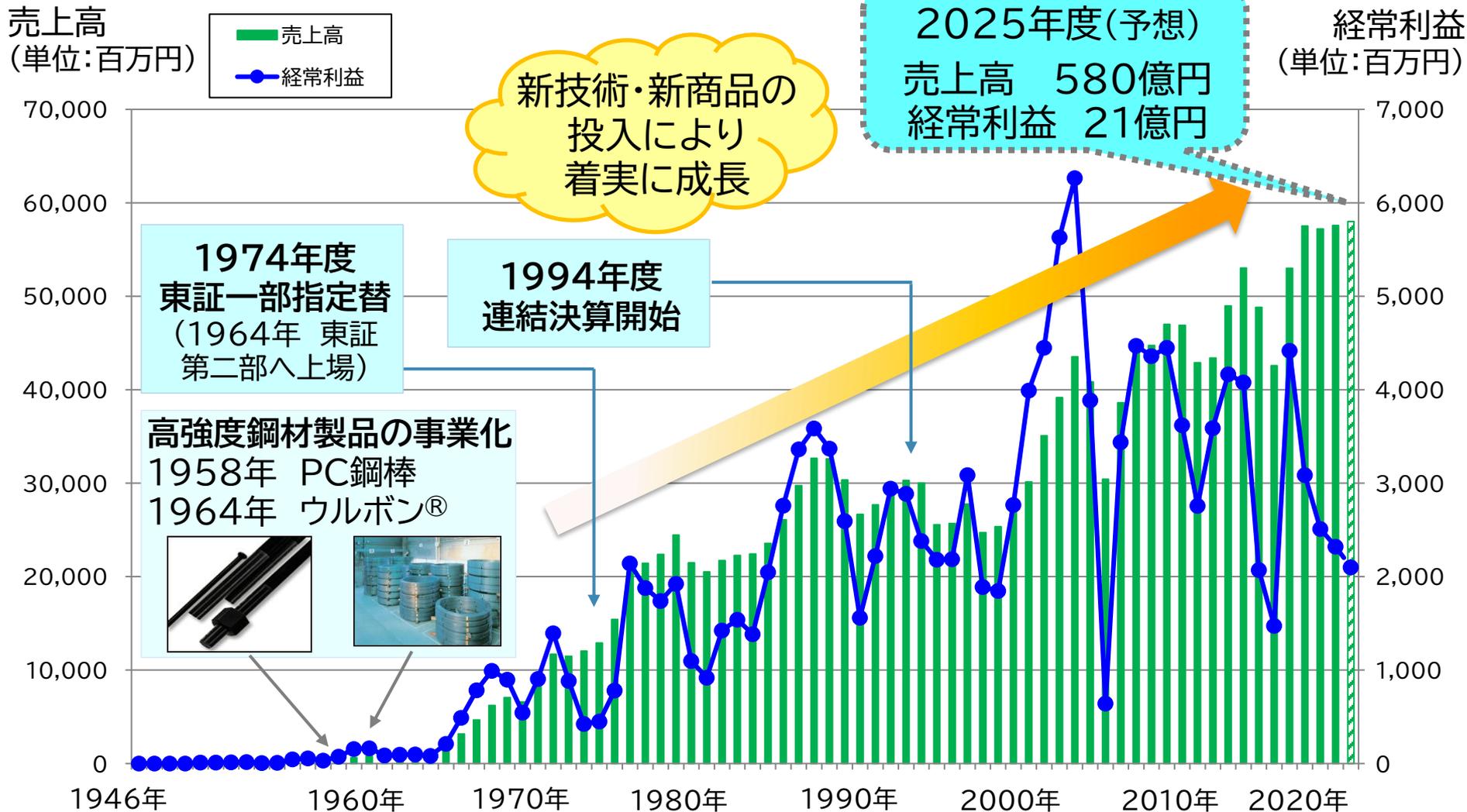
03 将来に向けた成長戦略

04 サステナビリティ

05 参考情報



# 連結売上高・経常利益の推移

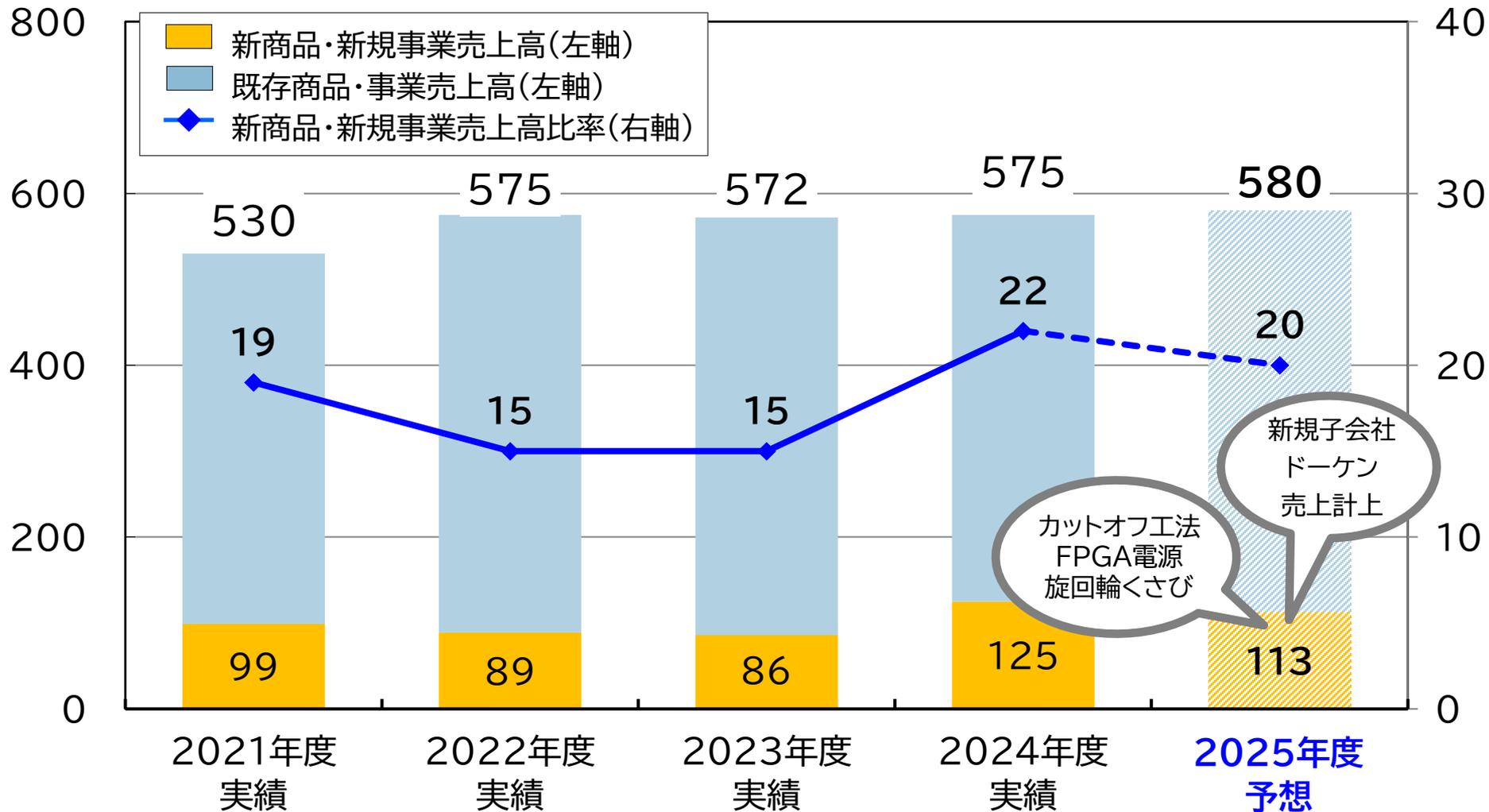


※1995年3月期以降は連結分を含めた数字となります。

# 新商品・新規事業の売上高推移

(単位:億円)

(単位:%)

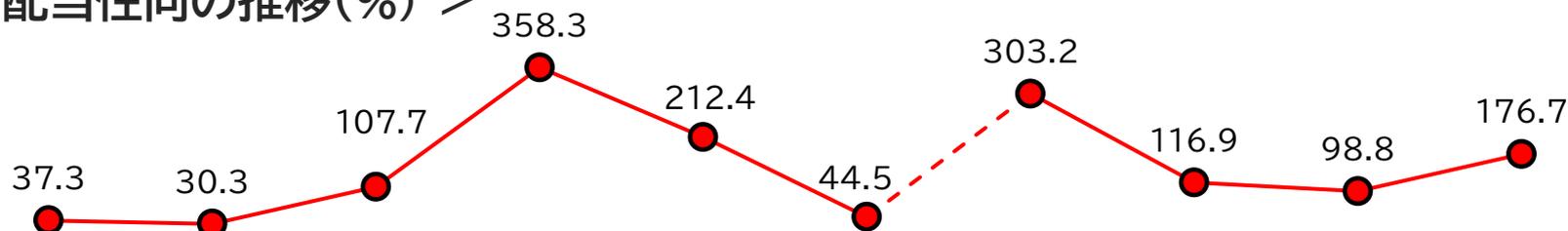


# 配当の推移

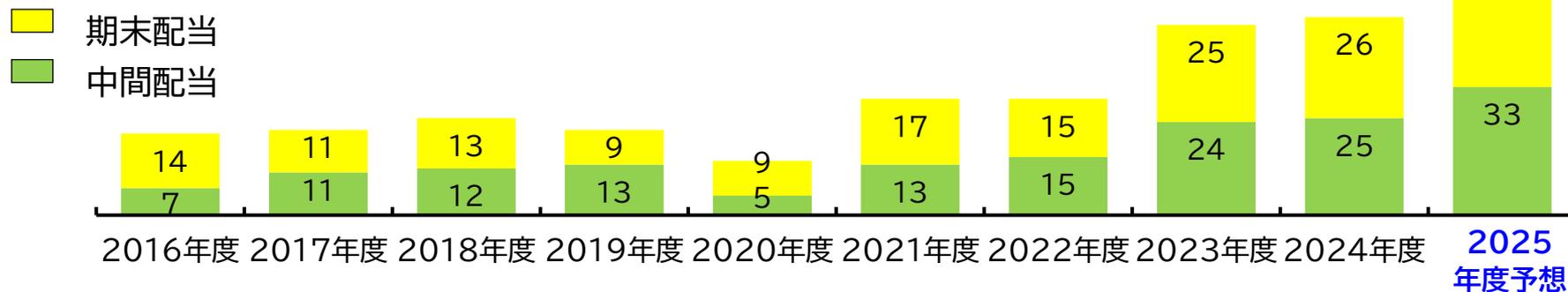
## ■ 安定した配当

2025年度中間配当より、“自己資本配当率(DOE)4.0%以上に変更

<連結配当性向の推移(%)>



<1株当たり配当金額の推移(円)>



【配当政策】	年10円を下限 連結配当性向 30%以上	年10円を下限 連結配当性向 40%以上	DOE1.5% を下限 連結配当性向 40%以上	DOE 3.0% 以上	DOE 4.0% 以上
--------	----------------------------	----------------------------	-----------------------------------	-------------------	-------------------

# 株主還元

- 当社株式の魅力を高め、中長期にわたりご保有いただくことを目的として、株主優待制度を実施

## 【優待内容】(2018年から採用)

当社オリジナルQUOカード  
(1,000円分)



当社マスコットキャラクター「レンガル」

## 【対象株主】

- ・毎年3月31日時点の株主名簿に記録
- ・100株(1単元)以上
- ・1年以上継続保有

## 【協賛募金制度】(2021年から採用)

<寄付先>

公益社団法人  
国土緑化推進機構「緑の募金」



<寄付額>

- ・株主様1名につき、当社より100円寄付
- ・2025年度実績:253万4千円

緑の募金

感謝状が授与されました！

2023年12月8日、林野庁より  
「林野庁長官感謝状」が授与されました。



林野庁長官 青山豊久氏(当時・写真左) 当社代表 大宮克己(同右)

# 自己株式の取得/消却

- 経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を目的に、自己株式の取得・消却を実施

## <自己株式の取得>

No.	取得年度※1	取得株数	取得割合 (対 発行済株式数)	取得金額
1	2023年度	1,539,800株	3.98%	1,499百万円
2	2024年度	1,948,500株	5.24%	2,000百万円
3	2025年度 ※2	1,719,100株	4.98%	2,000百万円

※1 直近3ヶ年を抜粋 ※2 取得期間：2025年5月～12月

## <自己株式の消却>

No.	消却日※3	消却株数	消却割合 (対 発行済株式数)
1	2023年 2月	2,227,800株	5.45%
2	2024年 2月	1,539,800株	3.98%
3	2025年 3月	2,643,500株	7.12%

※3 直近3ヶ年を抜粋

## <その他>

発行済株式総数	34,495,400株	
自己株式数	1,890,612株	(2026年1月末時点)

2024年度から  
2026年度までに  
合計60億円程度を  
取得計画

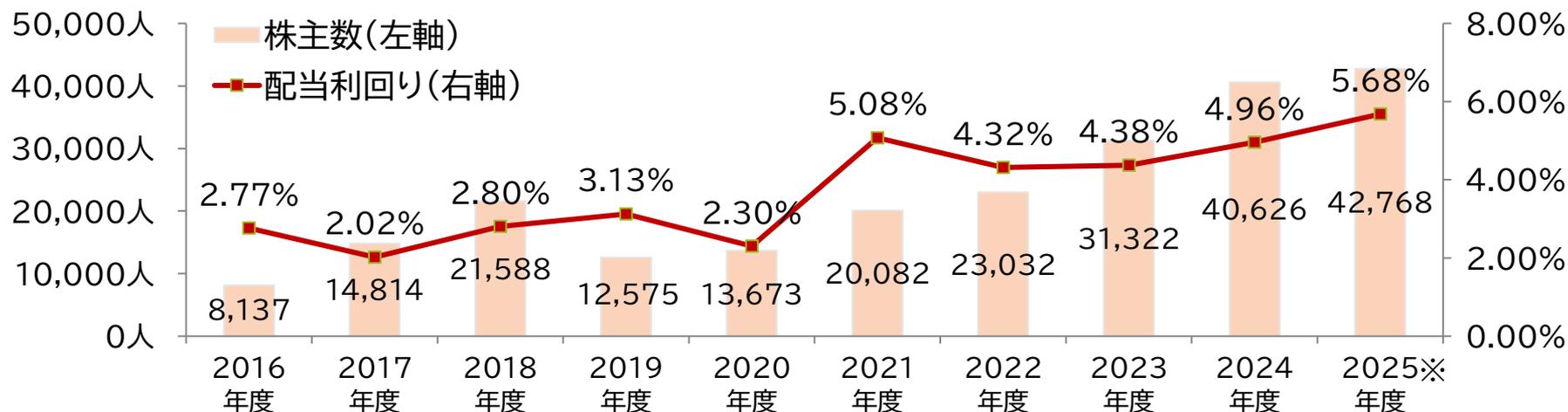
# 株価推移

## ■ 株価等推移(事業年度別)

年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度※2
高値平均(円)	871	1,151	1,053	924	572	632	690	1,021	1,062	1,202
安値平均(円)	770	1,038	916	788	485	562	634	919	987	1,180
配当利回り(%)※1	2.77	2.02	2.80	3.13	2.30	5.08	4.32	4.38	4.96	5.68

※1 配当利回りは、各年度末の終値にて計算 ※2 2026年1月23日まで

## ■ 株主数と配当利回りの推移(2015年度～2025年度中間)



※株主数は9月末実績、配当利回りは1月23日終値にて計算。

# 目次

- 01 グループ事業概要
- 02 業績・株主還元
- 03 将来に向けた成長戦略**
- 04 サステナビリティ
- 05 参考情報



# NETUREN VISION 2030



## NETUREN VISION 2030

### 「進化と躍進」

マーケティング

逆T字モデル

N-DX

#### あるべき姿

企業価値を高め続けるとともに持続可能な社会づくりに貢献する。

#### 目指す姿

- ・CO2排出削減に有効なIH熱処理技術を核とする技術・製品を通じ、企業価値を高めて環境負荷を低減する。
- ・N-DXの展開を進め、グループ全員の力を結集して進化を続け、グローバルに躍進する。

省エネルギー熱処理

総智・総力

クリーンエネルギー活用

CO2削減目標 2030年度:2013年度比30%削減 ⇒ 2050年度:実質ゼロへ

SDGs

ESG

CSR

CGC

※ 長期経営ビジョン「NETUREN VISION 2030」策定時のCO2削減目標。

# 第16次中期経営計画①

- ・スローガン：**Aggressive Challenge One NETUREN 2026**
- ・趣旨：成長・進化・躍進へグループの総智を**繋げ**積極果敢に挑戦しよう

## 企業価値向上

4つの戦略

### ●技術開発 | 成長ドライバーの創生

- ・逆T字モデルを活用し、グループ間の力を**繋げて**、新たな事業・新たな製品・新たな技術を創生

### ●事業 | 成長エンジンの育成

- ・現場力に新しい技術を**繋げて**、お客様に満足いただける製品・サービス・技術を提供

### ●グローバル | グローバルマーケットの拡大

- ・情報ネットワークを**繋げて**、未開拓地域も含めグローバル市場を拡大

### ●人財 | 自発的貢献意欲のある人財の育成

- ・人財育成を進め、各々の活躍をネットレングループ全体に**繋げて**、企業成長を加速

資本コスト経営

### ●事業ポートフォリオ

### ●ROICの本格導入・展開

### ●キャピタルアロケーション

### ●資本政策・財務戦略

# 第16次中期経営計画②/成長ドライバーの創生

## ■ M&Aにより、新たに3社がネツレングループの一員に

株式会社ドーケン



プレキャスト・コンクリート製造・販売等

株式会社AIG



大型建造物の構造・意匠設計等

MDI株式会社



排熱回収エンジニアリング等

## ■ 大学・研究機関との共同研究推進(2024年度 国内国外特許:850件)

現在連携している学術機関(五十音順・敬称略)

大分大学

久留米工業高等専門学校

東海大学

豊橋技術科学大学

岡山県立大学

慶應義塾大学

東京科学大学

長岡技術科学大学

九州大学

上智大学

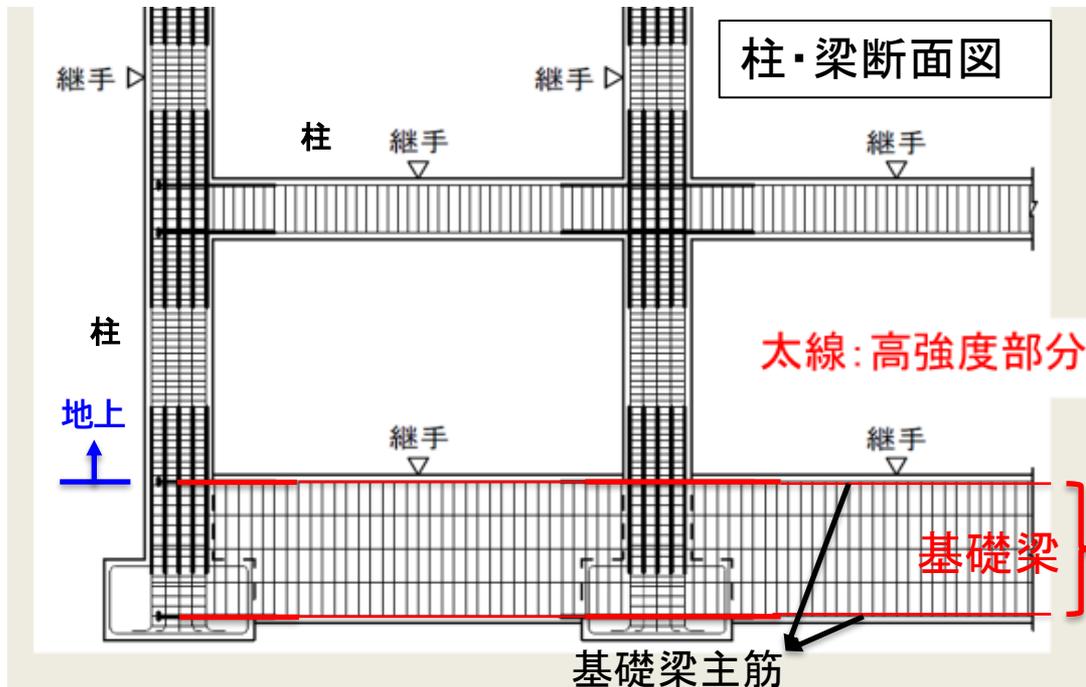
東京大学



# 第16次中期経営計画③/成長エンジンの育成

## ■ ダブルスタークが一般評定物件の基礎梁用主筋に初採用

- ・ダブルスタークとは、必要な箇所のみをピンポイントで熱処理し、一本で2種類の強度を持つ鉄筋(世界初)
- ・採用理由:基礎梁の主筋量に加え、特に梁幅の寸法低減効果が大きく、施工費や建設コストの大幅な削減を実現
- ・採用効果:大型倉庫を中心に、試設計の検討依頼多数あり



### <採用実績>

免震構造マンションに個別認定(18~33階)で8件採用

個別認定と一般評定 (概念)

	個別認定	一般評定
対象	限定された建物	材料や作り方 そのもの
使用範囲	限定された建物	建築物
使用事例	超高層や特殊な デザイン・仕様	一般的な RC造

市場領域の拡大

# 第16次中期経営計画④/成長エンジンの育成

## ■ 工場再編プロジェクトREBORN刈谷

- ・刈谷工場:自動車部品(ドライブシャフト等)の熱処理受託加工工場
- ・2024年7月より工場再編プロジェクトを実施中

《目的》

生産性向上

製品別に  
設備を集約、  
工場内を整流化

生産能力増強

設備の集約・  
自動化等により  
ストレスフリーな  
工場を目指す

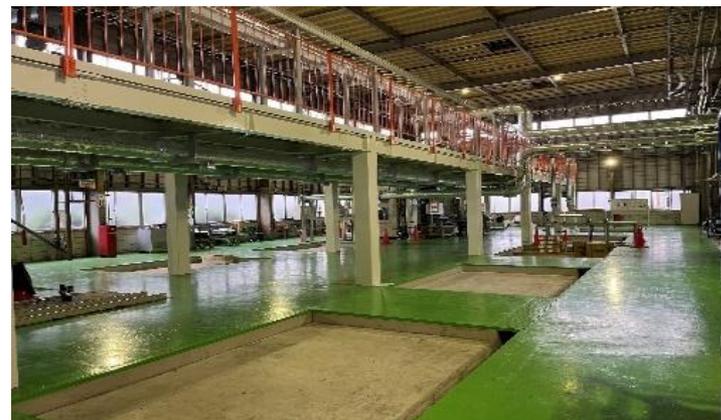
収益性向上

受注変動に対応した  
収益確保が出来る  
生産体制へ強化



刈谷工場

- ・新規熱処理設備(自動車用足回り部品)の導入により、**生産能力1.2倍を達成**
- ・2030年に向けて、さらなる生産性向上を目指してプロジェクトを推進中



ドライブシャフト専用工場

# 第16次中期経営計画⑤/グローバルマーケットの拡大

## ■ ネットレン・アメリカ 『工場増設・ITW®製造能力増強』

### 《工場概要》

所在地	: アメリカ合衆国オハイオ州ハミルトン
工場建屋増築面積	: 約2,600㎡
投資額	: 約10億円
目的	: お客様からの増産要請と太径ITWへの対応
稼働開始	: 2024年3月



完成した新工場

## ■ ネットレン・インドネシア 『熱処理受託加工 第2工場の稼働開始』

### 《工場概要》

所在地	: インドネシア共和国西ジャワ州ブカシ県
工場建屋増築面積	: 約3,600㎡
投資額	: 約9億円
目的	: 同国内の自動車部品の現地調達化や輸出による現地部品メーカーからの増産対応
稼働開始	: 2025年5月



完成した新工場

# 第16次中期経営計画⑥/グローバルマーケットの拡大

## ■広州豊東熱煉 熱処理受託加工 第2工場完成

### 《工場概要》

所在地 : 中華人民共和国広東省  
工場建屋面積 : 約2,500㎡  
投資額 : 約6億円  
目的 : 自動車部品以外の取り込み  
稼働開始(予定): 2026年6月

☆最新鋭の真空浸炭装置の導入



第2工場の外観

## ■中国軸承 建機部品製造 新工場の建設開始

### 《工場概要》

所在地 : 中華人民共和国山東省  
工場建屋面積 : 約8,300㎡  
投資額 : 約8億円  
目的 : 開発区の工場移転要求に伴い移転。  
無人搬送車の導入等による生産性  
向上。

稼働開始(予定): 2026年7月



完成予想図

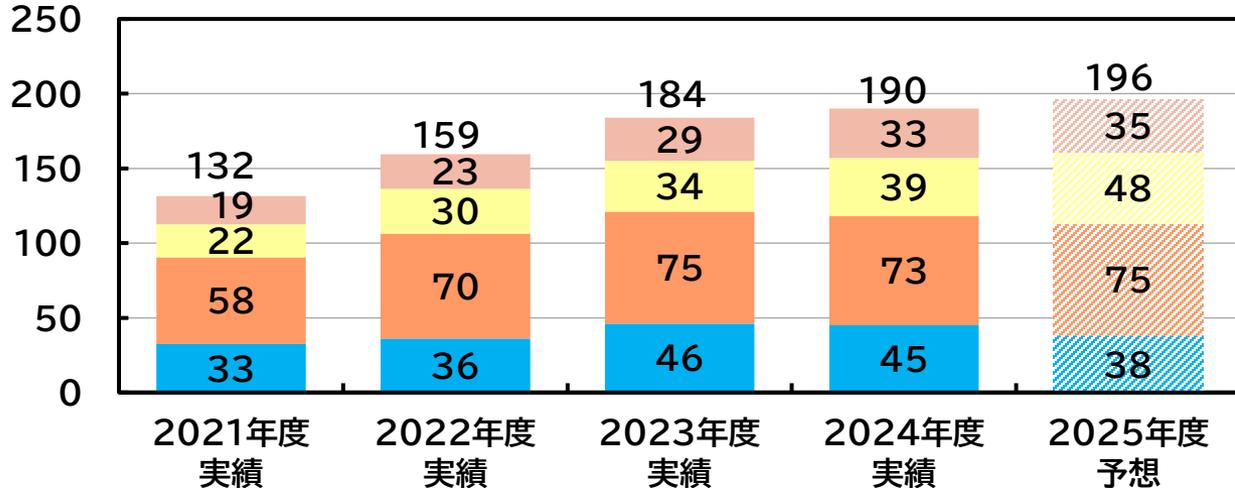
# 第16次中期経営計画⑦/グローバルマーケットの拡大

## ■ ITW® の他用途展開

2024年に引き続き、2026年4月「wire&Tube2026」出展！  
国際的な線材(ワイヤー)と管(チューブ)に特化した展示会

ばね鋼線の線径(形)や強度バリエーションを拡充し、自動車以外の新市場へ

(単位:億円)



(例) 農業用機械部品 使用例

### 他市場への展開実績例

- ✓ 産業用異形線ばね  
(ネツレンアメリカ、上海中煉線材)
- ✓ 農業機械部品・家具用ばね  
(海外3事業所)
- ✓ 砕石機用太径ばね  
(ネツレンアメリカ、上海中煉線材)
- ✓ ガレージシャッター用ばね  
(ネツレンアメリカ)



(例) ガレージシャッター用ばね 使用例



# 第16次中期経営計画⑧/自発的貢献意欲のある人財の育成

## ■ ネットングループ全社技術報告会の開催

- ・研究開発の活発化と経営層とのディスカッションを通じた若手技術者育成を目的として開催
- ・「発表会」方式から「ポスターセッション+成果物の展示」方式へ変更により、双方向での意見交換が可能

<前回比較> ( ● 参加者 : 前回120名 → 今回190名  
● 発表者(主担当者)の平均年齢 : 前回39歳 → 今回34歳 )



当日の様子

# 第16次中期経営計画⑨/自発的貢献意欲のある人財の育成

## ■ 拠点表彰制度(TQM賞)をグループ会社へ拡大

- ・TQM賞:優れた品質管理とモノづくりを行っている拠点を表彰する社内制度
  - ✓ 従業員のモチベーションアップ
  - ✓ 各拠点の好事例共有によるグループ全体のレベルアップ
- ・2024年度から、TQM賞の対象をグループ会社に拡大実施
- ・2025年度上期は、単体2拠点、海外グループ会社3社が受賞



2025年度上期TQM賞受賞拠点の代表者

# 第16次中期経営計画⑩/資本コスト経営

## ■ 従業員向け資本コスト経営/ROIC社内浸透策実施

- ・従業員向けにマンガツールを活用した浸透策を実施中
- ・社内アンケートでも、自分ゴト化ができたと高評価

Phase1

Phase2

Phase3

ROICやその周辺概念の認知

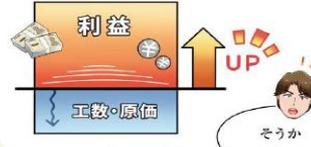
実業務とROICとの関連理解

自分ゴト化の深耕

・4頁×4話  
・4~8月

- ・第1話「企業価値向上、資本コスト経営とは？」
- ・第2話「ROICとは？」
- ・第3話「ROIC向上のためには？」  
～売上債権・仕入債務編～
- ・第4話「ROIC向上のためには？」  
～棚卸資産・固定資産編～

・24頁×1話  
・9~12月



計算式の分子にある営業利益が上がって  
それでROICも良くなるんだ

UP! (税引後)営業利益

UP!

= ROIC  
(売上債権+棚卸資産-仕入債務+固定資産)

それなら過去にQC活動で  
似たような生産改善をやったから  
今回の生産にも  
活かせるかも？

…ということは私たちの  
これまでの活動もROICに  
関係していたってこと？

そう  
原価低減活動は  
ROICの計算式では  
分子を上げる活動になるよね

原価低減活動  
品質向上活動

ROICの向上

他にも品質向上活動は  
不良品による材料ロスや  
検査工数を減らせるから  
結果的にROICの向上にも  
繋がるんだ

君たちはずっと前から  
ROIC向上に繋がる活動を  
していたということです

Phase1の例

Phase2の例

・4頁×3話  
・1~3月

第1話(赤穂工場)  
「端材の有効活用・在庫量  
削減」

第2話(N・ヒラカタ)  
「段取り時間の改善」

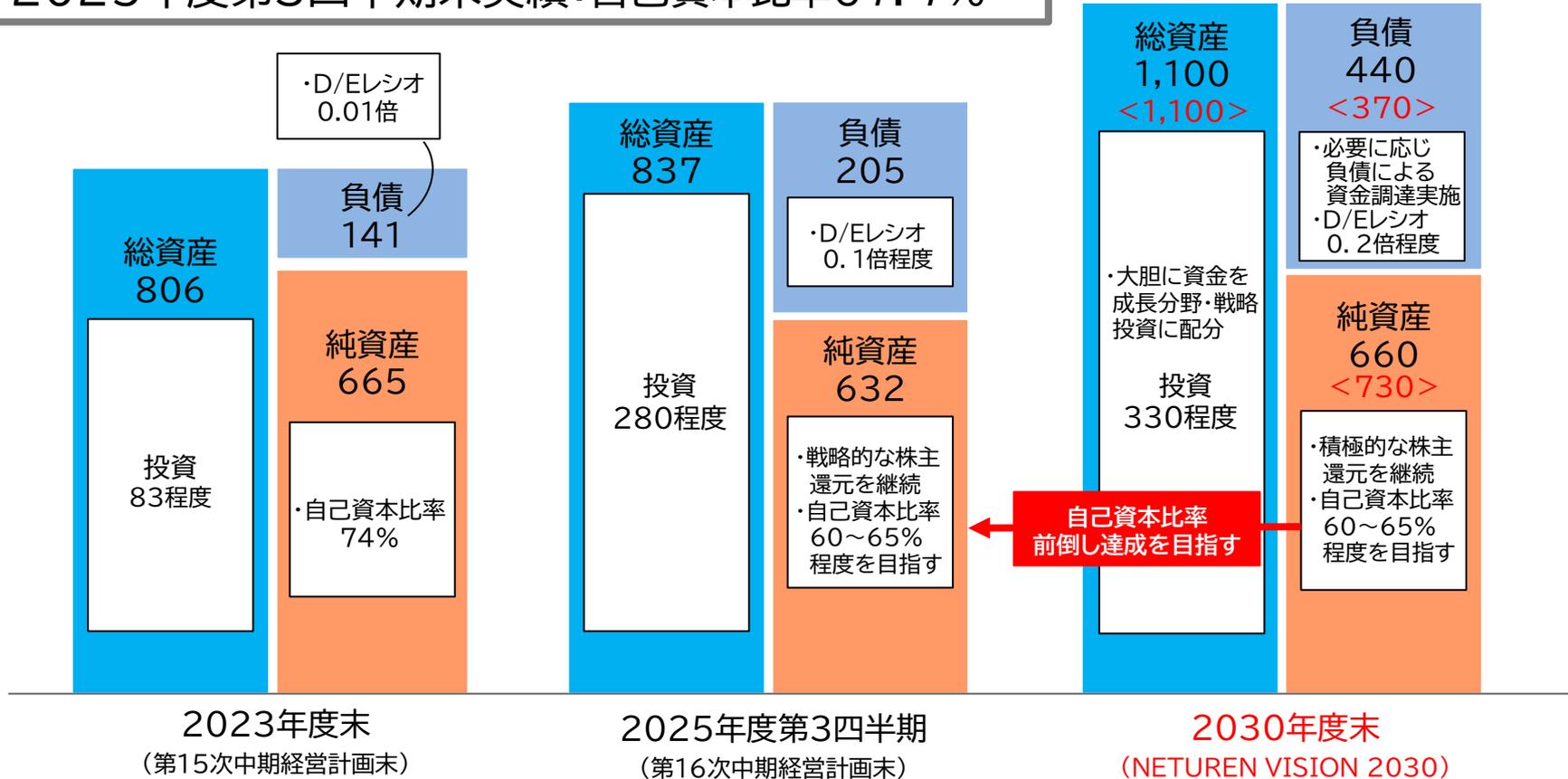
第3話以降の計画  
(赤穂・いわき・湘南)  
「長期滞留在庫の有効活用」  
「既存技術・設備応用による  
原価低減」  
「投下資本の圧縮・管理  
コストの削減」

# 第16次中期経営計画⑪/目指すべきバランスシート

- ・財務の健全性および資本効率のバランスに配慮
- ・目指すべきバランスシートを実現を目指す

2025年度第3四半期末実績:自己資本比率67.7%

※< >:当初計画 (単位:億円)



# 第16次中期経営計画⑫/キャピタルアロケーション

## <グローバル強化>

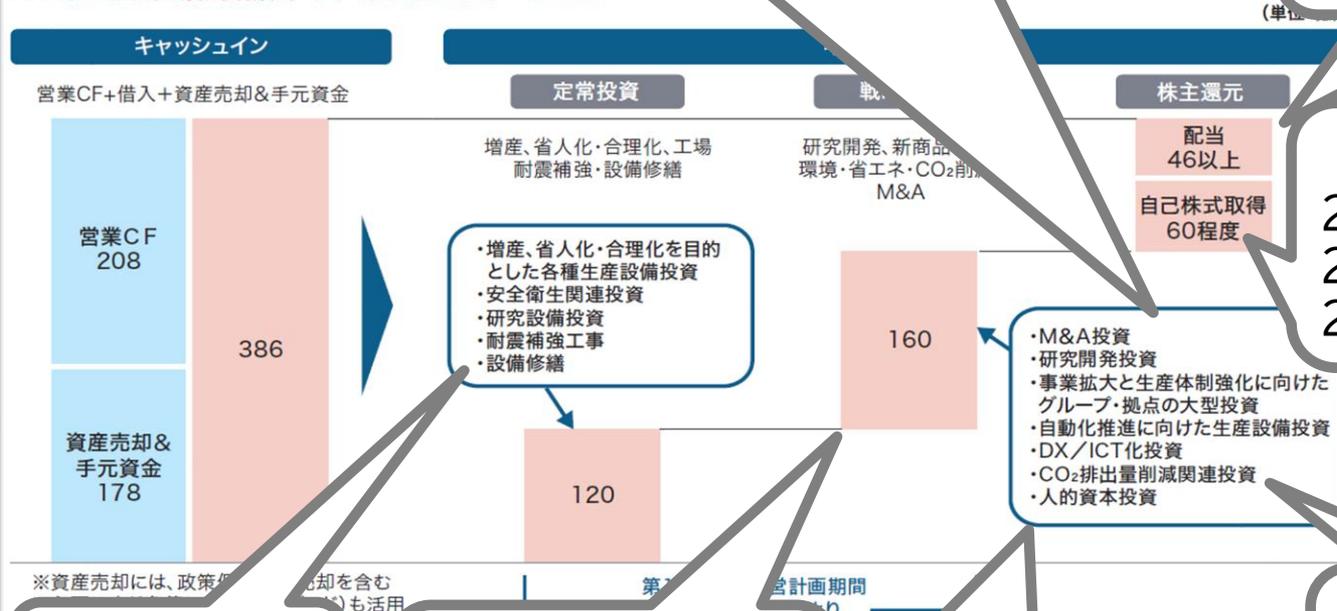
アメリカ (約10億円)、インドネシア (約9億円)  
中国軸承 (約8億円)、 広州第2工場 (約6億円)

## <配当>

中間:11億円実施  
(33円/株)  
期末:11億円程度予定

・第16次中期経営計画説明資料より

図2: 第16次中期経営計画 キャピタルアロケーション



## <自己株式取得>

2024年度20億実施  
2025年度20億実施  
2026年実施予定

計画通り  
遂行中

<M&A投資>  
約31億円  
実施  
(ドーケン、MDI)

<REBORN刈谷>  
約15億円  
計画(3年間)

<CO2削減>  
太陽光発電投資  
約3億円の計画

# 目次

- 01 グループ事業概要
- 02 業績・株主還元
- 03 将来に向けた成長戦略
- 04 サステナビリティ**
- 05 参考情報



# 企業価値向上と主な取り組み ①社会活動

## ・地域社会のスポーツ振興

【いわきFC】



【釜石  
シーウェイブス  
RFC】



## ・文化振興

【NPO法人 Musik Engel】

【関西堺・チェコ国際交流協会】

## ・紛争災害地域への医療等支援

【日本赤十字社へ目録贈呈】

・海外での大規模な災害、  
紛争発生時の救援活動、  
復興支援活動を支援

・被災者への医療、衣食住  
の支援、復興支援、保健  
衛生活動など



贈呈式の様子

安全衛生に係る厚生労働  
大臣表彰受賞  
(いわき工場)



贈呈式の様子

# 企業価値向上と主な取り組み ②地域活動

- ・2024年に引続き、2025年度企業版ふるさと納税を実施
- ・人財育成関連事業に対して、2年間でのべ14市町村へ展開

①山形県東根市  
(株)ネットレン・ヒートリート  
山形工場



②愛知県豊明市  
(名古屋工場)



③石川県小松市  
(株)ネットレン小松



④福島県いわき市  
(いわき工場)

☆2024年・2025年連続

⑤茨城県ひたちなか市  
(茨城工場)

⑥兵庫県赤穂市  
(赤穂工場)

☆2024年・2025年連続

⑦福岡県北九州市  
(九州高周波熱錬(株))

# 企業価値向上と主な取り組み ③新聞・雑誌・教育冊子

媒体名	掲載月	記事内容
日経トップリーダー	2025年2月	ネツレン 日本初IH技術を事業化 技術力で業界をリード
日刊工業新聞	2025年2月	中堅企業 Nタクト「水で表面剥離・洗浄」フィルム剥離洗浄装置
	2025年2月	中堅企業 IH焼き入れ電動装置「チョコ停」回避
	2025年3月	工場ルポ 茨城工場の紹介
	2025年3月	3D造形でIHコイル
	2025年8月	「ネツレン、中国工場移転」(来年5月稼働 建機向け旋回輪生産)
	2025年9月	未来けん引するNEXTカンパニー IH技術、世界に広げる
鉄鋼新聞	2025年3月	2025トップインタビュー「サステナビリティ経営の針路」
	2025年4月	ネツレン プレキャスト・コンクリート製品メーカー ドーケンを買収
	2025年5月	「中国「軸承」の工場移転」
		「高強度ばね用鋼線「ITW」25年度欧米で増販」
	2025年11月	熱マネジメント企業を買収
	2025年11月	中国熱処理子会社の第二工場 来年本稼働へ
	2026年1月	構造・建築設計事務所に資本参加
2026年2月	2026トップインタビュー「M&A、シーズ活用で新事業創出」	
月刊「事業構想」	2026年4月	成長戦略と、今後へのビジョン (掲載予定)
小学生のためのお仕事ノート	2025年	名古屋工場の紹介(豊明市小学校の3・4年生に無償配布)

# NETUREN VISION 2030(ポスター)

**NETUREN VISION 2030**  
「進化と躍進」  
2021.4~2031.3

**あるべき姿**  
企業価値を高め続けるとともに  
持続可能な社会づくりに貢献する

**目指す姿**  
CO2排出削減に有効なIH熱処理技術を核とする技術・  
製品を通じ、企業価値を高めて環境負荷を低減する  
N-DXの展開を進め、グループ全員の力を結集して  
進化を続け、グローバルに躍進する

第16次中期経営計画 スローガン 2024.4~2027.3[3年間]  
**Aggressive Challenge  
One NETUREN 2026**

**企業価値向上**

**技術開発**  
成長ドライバーの創生

**事業**  
成長エンジンの育成

**グローバル**  
グローバルマーケットの  
拡大

**人財**  
自発的貢献意欲の  
ある人財の育成

**資本コスト経営**



第16次  
中期経営計画



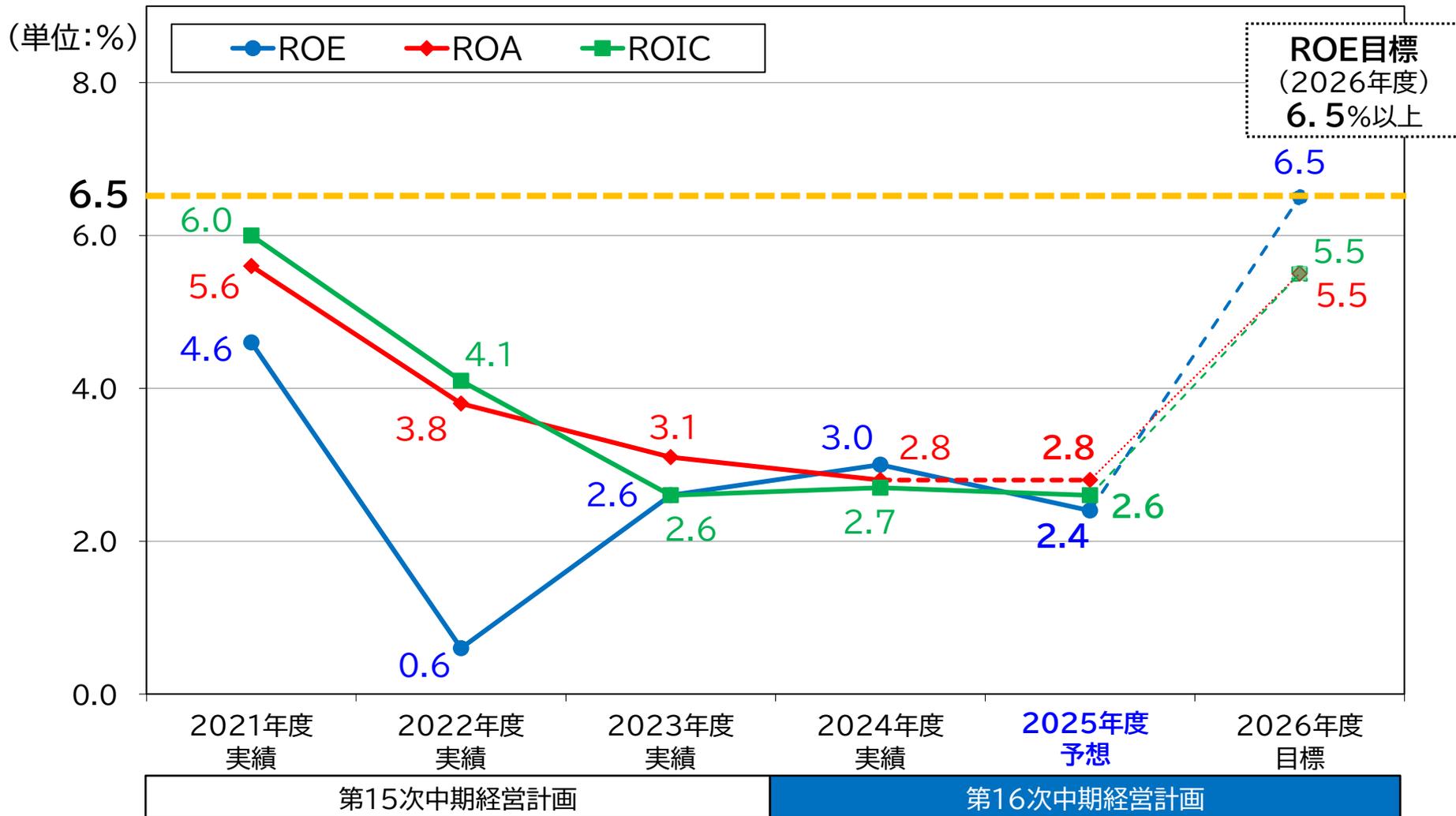
# 目次

- 01 グループ事業概要
- 02 業績・株主還元
- 03 将来に向けた成長戦略
- 04 サステナビリティ
- 05 参考情報**



# ROE・ROA・ROICの推移

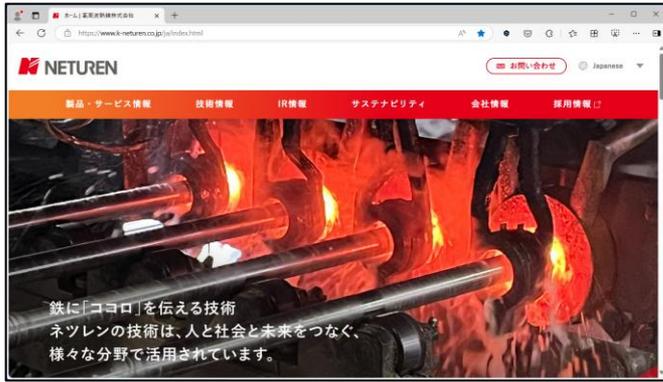
- 2024年度実績は、ROE3.0%、ROA2.8%、ROIC2.7%



# ネットングループに関する情報について

## コーポレートサイト

(<https://www.k-neturen.co.jp/>)

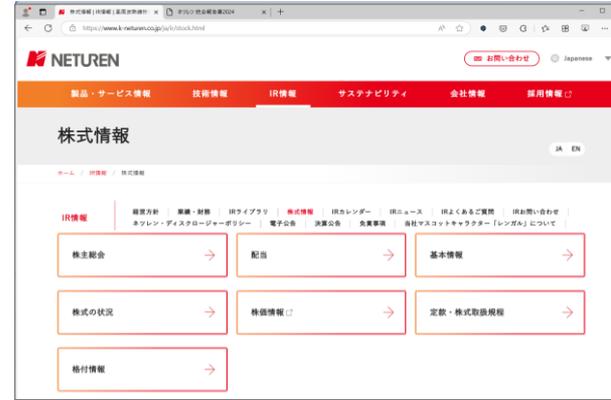


トップページ



## 株式情報

(<https://www.k-neturen.co.jp/ja/ir/stock.html>)

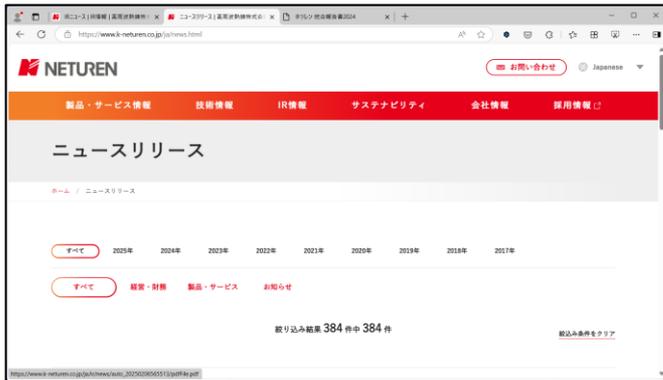


株式情報



## ニュースリリース/IRニュース

(<https://www.k-neturen.co.jp/ja/news.html>)



ニュースリリース



## 統合報告書

(<https://www.k-neturen.co.jp/ja/sustainability/report.html>)



統合報告書  
2025





WEBサイト



統合報告書  
2025



(注)当資料に記載の将来に関する予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により開示した予想数値と異なる場合があります。